

各位

会 社 名株 式 会 社 ジー エ ヌ ア イ グ ル ー プ代 表 者 名取締役代表執行役社長兼CEO イ ン ・ ル オ<br/>(コード番号: 2160 東証マザーズ)問 合 せ 先取締役代表執行役CFO トーマス・イーストリング<br/>(TEL. 03-6214-3600)

## 営業外収益及び営業外費用の計上に関するお知らせ

当社は、平成27年12月期第2四半期連結累計期間(平成27年1月1日~平成27年6月30日)において、下記のとおり営業外収益及び営業外費用を計上しましたのでお知らせ致します。

記

営業外収益の計上(受取利息、補助金収入、為替差益、償却債権取立益)

当社は、当第2四半期連結累計期間において、受取利息5,123千円、補助金収入2,510千円、為替差益10,679千円及び償却債権取立益5,033千円を営業外収益に計上いたしました。受取利息は当社および連結子会社が保有している銀行預金から生じた利息です。補助金収入は連結子会社である北京コンチネント薬業有限公司が中国北京市科学技術委員会より受領した助成金であります。為替差益は主に当社及び連結子会社の外貨建て預金に伴って生じたものであります。償却債権取立益は、北京コンチネント薬業有限公司における前期以前に貸倒処理をしていた債権の当期回収額であります。

2. 営業外費用の計上(支払利息、持分法による投資損失)

当社は、当第2四半期連結累計期間において、支払利息9,278千円及び持分法による投資 損失50,844千円を計上いたしました。支払利息は、連結子会社の金融機関からの借入に伴 う利息です。持分法による投資損失は米国IriSys, LLCに対する持分法投資により生じたも のです。その内訳はのれんの償却費と当第2四半期連結累計期間の損失です。当第2四半 期連結累計期間の損失は主に製造能力の増強を目的とした事業所移転より生じた損失であ ります。

なお、本件が当社の連結業績予想に与える影響は軽微なものであると考えております。

以上